



社会福祉法人広島県同胞援護財団（DOHEN） SDGs宣言

当法人は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2024年1月18日
社会福祉法人広島県同胞援護財団
理事長 久保 徹

当法人のSDGsへの貢献

真心・信頼・安心

お客様・地域の方々・職員一人ひとりの立場に立ち、気持ちに寄り添いながら、上質かつ本物の福祉サービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

- お客様の年齢や状況に沿った幅広い福祉サービスの提供（保育施設・児童施設・高齢者施設・障がい福祉施設・母子生活支援施設）
- 社会福祉活動を通じた地域福祉への貢献



命をおあずかりする使命

法人理念の「真心・信頼・安心」に基づき、働きやすい職場環境の整備と人材育成に資する取り組みを通じて、職員全員が幸せに働くことができる法人を目指してまいります。

【主な取り組み】

- ワーク・ライフ・バランスの実現に資する育児休暇・介護休暇などの制度休暇の整備
- 人材育成に向けたキャリア別研修・OJTの実施や資格取得の支援
- ハラスメント防止に関する規程の整備



信頼関係を築く

職員一人ひとりが「どうえん」の代表として、お客様や地域の方々と誠実・公正な関係を築き、安心してご利用いただける法人を目指してまいります。

【主な取り組み】

- コンプライアンスの徹底による法令遵守への取り組み
- プライバシーポリシーの策定・公表
- 経営理念・ビジョンの明文化



地域と共に歩む

地域社会の一員として、地域活動に積極的にかかわり、共に歩み成長しながら安定した事業の継続を目指してまいります。

【主な取り組み】

- 地元人材の積極採用
- 福祉に関する総合相談支援（育児・介護等）
- 地域への施設スペースや園庭の無料開放



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの（2015年9月に国連で採択）。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。